



イオン北海道からみなさまへ

障がい者福祉向上の一助に



イオン
スーパーセンター
三笠店



マックスバリュ
倶知安店

イオン北海道は『イオン社会福祉基金ボランティア活動』を実施しています

イオンは、全国の障がい者の方々の社会活動への参加促進、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に「イオン社会福祉基金」を設立しました。この基金は労使双方が1人あたり毎月50円ずつ(労使双方で100円)積み立てるもので、「福祉車両の贈呈」と「ボランティア活動」を柱とした社会福祉活動を行っています。2020年2月末時点で、グループ93社、約7万人の従業員が加入

しています。道内ではこれまでに岩見沢市、名寄市、旭川市、苫小牧市、帯広市の障がい者福祉施設に福祉車両の贈呈を行ったほか、店舗並びに本社従業員が施設を訪問し、クリスマス会や新年交流会での交流、清掃のお手伝いなどを行っています。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、施設への訪問は中止し、施設で必要となる物品の提供を行っています。

活動実施店舗・事業所と対象施設・団体の一例

店舗・事業所名	施設・団体名	提供物資
イオン札幌発寒店	(特非)ふれあいめだか共同作業所	クリスマスブーツなど
イオン札幌元町店	(福)さっぽろひかり福祉会	クリスマス会プレゼント
イオン旭川西店	(福)北海道療育園	お菓子、飲料など
イオンスーパーセンター三笠店	(福)北海道光生会 ライフサポート美唄	非接触型体温計
マックスバリュ平岸店	(福)草の実会 草の実平岸の里	クリスマスケーキ
マックスバリュ栗山店	(福)愛全会 介護老人保護施設 ガーデンハウスくりやま	飲料など
マックスバリュ倶知安店	(一社)北海道手をつなぐ育成会 ワークステーション輝	食材など
マックスバリュ池田店	池田町発達支援センター	食材など
イオン北海道本社	(福)札幌親会 菊水ワークセンター	加湿器

※(福):社会福祉法人、(特非):特定非営利活動法人、(一社)一般社団法人



2020年9月に行われた「苫小牧市こども通園センターおおぞら園」への福祉車両贈呈式

SDGsの取り組み



SDGs(持続可能な開発目標)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標3、10、17の達成に貢献します。